

是れも儒者から來たのであるから佛教は嫌ひで、恰度加藤弘之氏が死んだ時やつたやうに、自葬といつて、「お寺で坊主にお經を讀んで貰ふのは忌々しい」といふので、誰にもお經を讀んで貰はずに葬むつた、此頃葬式をせぬて告別式といふことをやるのは、開齋が先輩ぢや。それからモウ一つは復古神道といつて、加茂真淵、本居宣長、平田篤胤の唱へた一派がある、是れがまた儒教佛教を極力痛罵したものである。是等の人々は非常に立派な人のやうに言ふけれども、思想としては貧弱なのである。それから教會神道といつて神道に名を籍りて悪い事をするとも言ふべき、天理教とか蓮門教とか大本教とかいふやうな俗神道、迷信を鼓吹するものがある。モウ一つは新研究の神道といつて、學者が今いろ／＼弄んで居つて未だ目鼻の附かぬ神道である。その外にモウ一つある、それは三教融合の神道といつて端を聖德太子に發し、さうして前に言つた傳教、弘法、日蓮或は北畠親房卿、水戸光圀卿といふやうな人が代表人物となりて居る、又上は朝廷が即ちそれであつて、聖德太子の憲法は上朝廷より國民一

般に行はれたもので、學者の一家言ではない、我國の國是、國憲として行はれたものである。それは神道の善き所も、儒教の善き所も、佛教の善き所も、併せ成して進んで來たものが日本文明の正統である。度會延佳であるとか平田篤胤であるとかいふやうなもの是一家言である、我が國是に違反したる僻學者、異端學者といふものである、我が統一大成して進んで居る所の文化を分裂せしめ、貧弱にし、衝突を起さしめたものである、我が文明を誤つた所の罪人である。然るにそれを偉い者に思つて來て居る、今文部省などに於ては聖德太子や光圀卿などの三教融合派を發揮しない、この分裂したる所の固陋貧弱なる頭腦の人が我が文教の上から功績ある人と考へて居るのである、今尙ほその迷ひが覺めない、それは非常な失態である、我が文明史を大觀する所の能力の無いものである、唯だ歴史的に觀察するのみではない、時代思想の紛糾に於てその必要の上から考へ、眞理の研究に於て考へたる時にも、この偉大なる調和したる文明を分裂せしめ、貧弱ならしめたる失態が分らぬといふ事はあるまい、それが